

定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和3年12月22日（水）に開催されました。

1 決裁事項

- ・ 令和3年度警察署協議会会長会議の資料作成について
- ・ 公安委員会宛文書の受理について
- ・ 風俗営業許可の行政処分について
- ・ 情報公開請求関係について
- ・ 運転免許の取消処分について

2 審議事項

- ・ 案件なし

3 報告事項

(1) 令和3年度「命の大切さ学習教室」の開催について

県警察から、令和3年度「命の大切さ学習教室」の開催に関する報告があった。

4月22日から12月8日までの間、県内の小・中・特別支援学校7校において、「命の大切さ学習教室」を開催した。犯罪被害者等が受けた心の痛み、子供を亡くした親の思いなどへの理解を深め、規範意識の向上及び学校や家庭から地域社会全体へと犯罪被害者等を支える気運の醸成を図ったとのことであった。

委員から、『子供達が命の大切さについて考える良い機会であり、継続して実施していただきたい。』との発言があった。

(2) 秋田中央警察署泉交番の開所について

県警察から、秋田中央警察署泉交番の開所に関する報告があった。

12月23日、新交番の事務室にて秋田市長をはじめとした10人の来賓を招待し開所式を開催する。新交番では、翌24日から業務を開始、木造一部2階建ての建物で、バリアフリーによる段差解消や車椅子対応のカウンター、防犯カメラ等の安全設備を設置した施設であるとのことであった。

委員から、『地域の方々に安全・安心を与えられる交番となっていきたい。』との発言があった。

(3) 令和4年「110番の日」の広報啓発活動について

県警察から、令和4年「110番の日」の広報啓発活動に関する報告があった。

110番通報の適切な運用を図るべく、110番通報の適切な利用方法や緊急の対応を必要としない相談等は、警察署の加入電話や警察相談専用電話を利用するよう県民に広く周知するとのことであった。

委員から、『相談電話「#9110」についても周知していただきたい。』との発言があった。

(4) 年末の交通安全運動の実施結果について

県警察から、年末の交通安全運動の実施結果に関する報告があった。

12月11日から12月20日までの10日間、「子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保」等を重点とした年末の交通安全運動が実施され、各警察署等において、関係機関・団体等と連携し、各種行事、キャンペーンを実施したとのことであった。

委員から、『年末にかけ飲酒運転が懸念される、引き続き対応願う。』との発言があった。